

ファミリーコンピュータ™ ディスク システム

FMC-ICE



アイスホッケー

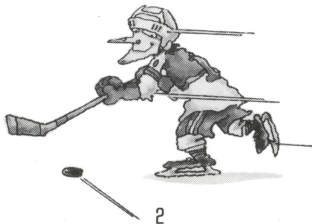
# ICE HOCKEY



Nintendo®

このたびは任天堂<sup>にんてんどう</sup>“ファミリーコンピュータ<sup>TM</sup>ディスクシステム・アイスホッケー(FMC-ICE)〃をお<sup>か</sup>買<sup>あ</sup>い上げいただきまして、誠に<sup>まこと</sup>ありがとうございました。  
た。

ご使用<sup>しやう</sup>の前に<sup>まえ</sup>取扱い<sup>とりあつか</sup>方<sup>かた</sup>、使用上<sup>しやうじやう</sup>の注意等<sup>ちゆういとう</sup>、この「取扱説明書<sup>とりあつかいせつめいしょ</sup>」をよくお読みいただき、正<sup>ただ</sup>しい使用法<sup>しやうほう</sup>で<sup>あいよう</sup>ご愛用<sup>あいよう</sup>ください。  
なお、この「取扱説明書<sup>とりあつかいせつめいしょ</sup>」は大切<sup>たいせつ</sup>に保管<sup>ほかん</sup>してください。



# アイスホッケー取扱説明書

## 目次

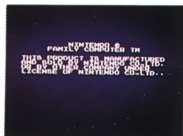
	ページ
① ディスクカードのセット	4
② ゲームの選択	5
■ ゲームセレクト	5
■ SELECTIONS	5
■ LINE UP: チーム編成を決めよう!	6
③ ゲームの遊び方	7
■ フェイスオフ: フォーメーション(陣形)を決めよう!	7
■ ポーズ(一時停止)	8
■ ゲーム画面	8
■ コントローラー操作	9
■ ⑧ ボタンの実戦テクニック	9
■ ルール<アイシング・ザ・パック(ICING THE PUCK)>	10
■ バトルモード(乱闘)からパワープレイ(多人数攻撃)へ!	10
■ 相手チームを自分で編成	11
■ フリップシュートをマスターしよう	11
④ 取扱い注意事項	12

# 1 ディスクカードのセット

- ファミリーコンピュータ本体とRAMアダプタ、ディスクドライブを正しく接続し、本体のパワーをONにするとマリオとルイージが追いかっこする画面が出ます。出ない場合は、もう一度接続を確認してください。



- ディスクカードの“アイスホッケー”のラベル面を上にして、ディスクドライブにセットし、“NOW LOADING…”という画面が出た後しばらくすると、下のような画面が出ます。



ディスクドライブ作動中画面 タイトル画面(セレクト画面)

デモ画面

- タイトル画面またはデモ画面が出れば、ディスクカードのセットは完了です。出ない場合はもう一度セットしなおしてください。



## 2 ゲームの選択

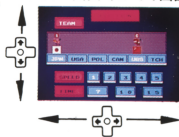
■ゲームセレクト：デモ中にSTART ボタンを押すとタイトル画面(セレクト画面)になります。

↑ ↓  
 プレイヤー ゲーム  
 タンで、1 PLAYER GAME (コンピュータと対戦)か2 PLAYER GAME (2人用対戦)を選びSTARTボタンで決定します。

### SELECTIONS

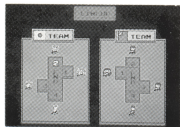


タイトル画面 (セレクト画面)



↑ ↓	<p>チーム TEAM</p>	<p>あなたのチームと相手チームを次の6カ国から<math>\left[ \begin{smallmatrix} \text{十字} \\ \text{ボタン} \end{smallmatrix} \right]</math>ボタンで選びます。JPN (日本)、USA (アメリカ)、POL (ポーランド)、CAN (カナダ)、URS (ソビエト)、TSH (チェコ)</p> <p>● 1 PLAYER GAME : <math>\left[ \begin{smallmatrix} \text{十字} \\ \text{ボタン} \end{smallmatrix} \right]</math>あなたのチーム  <math>\left[ \begin{smallmatrix} \text{C} \\ \text{ボタン} \end{smallmatrix} \right]</math>相手チーム(コンピュータと対戦)</p> <p>● 2 PLAYER GAME : <math>\left[ \begin{smallmatrix} \text{十字} \\ \text{ボタン} \end{smallmatrix} \right]</math>1 PLAYER  <math>\left[ \begin{smallmatrix} \text{十字} \\ \text{ボタン} \end{smallmatrix} \right]</math>2 PLAYER</p>
	<p>スピード SPEED</p>	<p>ゲームスピードを(1 2 3 4 5)の中から<math>\left[ \begin{smallmatrix} \text{十字} \\ \text{ボタン} \end{smallmatrix} \right]</math>ボタンで選びます。</p>
	<p>タイム TIME</p>	<p>1ピリオドの時間を(7、10、15)の中から<math>\left[ \begin{smallmatrix} \text{十字} \\ \text{ボタン} \end{smallmatrix} \right]</math>ボタンで選びます。</p>

チーム・スピード・タイムが決まれば、STARTボタンを押してください。



体格チェンジ：①ボタン

点減の移動：+ボタン

## ■LINE UP：チーム編成を決めよう！

4人の選手の体格を決めます。①ボタンを押すと番号の点減している選手の体格が変わっていきます。点減の移動は+ボタンで行います。やせている選手、普通の選手、太っている選手、それぞれに特徴があります。よく考えてチーム編成を行ってください。

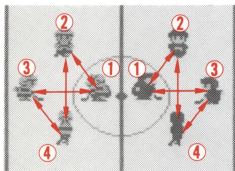
特徴	体格		
スケートティング	速い	平均的な実力	遅い
シュート力	弱い		シュート力は抜群
ボディチェック	弱い		強い
フェイスオフ	上手		下手

メンバーが決まれば、ENDを光らせて①ボタンを押してください。対戦相手側もENDを光らせて①ボタンを押せば、試合開始です。

### 3 ゲームの遊び方

このゲームは、2チームがアイスリンク上でパックを相手側ゴールへ入れ合う競技です。1試合は3ピリオドで得点の多い方が勝ちです。3ピリオド終了後、同点の場合にはペナルティショット合戦を行い、それでも同点の場合はゴールキーパー無しで試合を延長します。各ピリオドの開始時には、両チームから1名ずつセンタースポットに出て、パックをスティックで奪い合う〈フェイスオフ〉を行います。

#### ■フェイスオフ：フォーメーション(陣形)を決めよう！



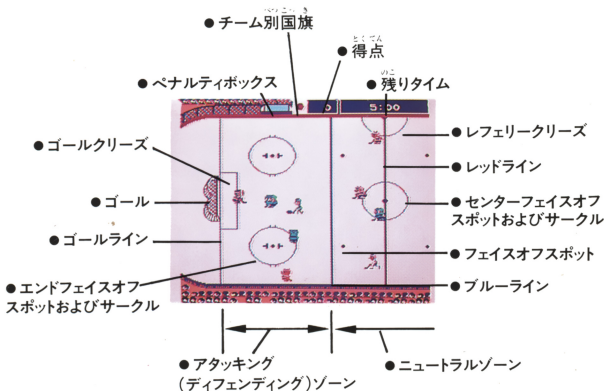
- ①↔② Aボタン
- ③↔④ Bボタン
- ①↔③ +ボタン
- ②↔④ -ボタン

①、③の選手は主にディフェンス(防御)。②、④の選手は主にオフエンス(攻撃)で活躍します。

センタースポットへは①の選手が出ます。Aボタンで①と②の選手を、Bボタンで③と④の選手を、また、+ボタンで①と③の選手を、-ボタンで②と④の選手をそれぞれチェンジできます。試合が始まれば光っている選手を操作します。

■ **ポーズ(一時停止)** <sup>いあ じ てい し</sup> 試合中に **START** <sup>し あい ちゆう スタート</sup> ボタンを押すとゲーム <sup>お</sup> が中断され、もう一度押すと再開します。

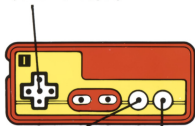
■ **ゲーム画面** <sup>が めん</sup>



## ■コントローラー操作

### 〔オフェンス(攻撃)〕

- 選手の移動/  
パス、シュートの方向



- シュート(押し続けていると強さが対応)
- パス/バックの取り合い

### 〔ディフェンス(防御)〕

- 選手、ゴールキーパーの移動
- アタック(ボディチェック)/バックの取り合い



- 動かせるプレイヤーチェンジ(バックに一番近い選手に切り替える)/ゴール前の守備固め

## ■Bボタンの実戦テクニック

シュート	③ボタンを一定時間押して離すとシュートします。 その時間によってシュートスピードが変わります。
フェイント	③ボタンをチョン/と軽く押すとシュートのポーズをするだけでシュートはしません。
プレイヤーチェンジ	光っている(操作できる)選手をバックに近い人に替えることができます。
守備固め	押し続けていると選手がゴール前に集まり、守備を固めます。

## ■ルール

### ＜アイシング・ザ・バック(ICING THE PUCK)＞

センターラインの手前から相手側のゴールラインを超えて流れたパックに相手チームの選手（ゴールキーパー以外）が先に触れた場合、ゲームは中断されます。そして、パックを流したチームのディフェンディングゾーン（防御）に戻り、フェイスオフで再開されます。

ただし、パックがゴールクリーズを横切った場合や、反則出場者が出て相手チームより人数が少ない場合には適用されません。

### ■バトルモード（乱闘）からパワープレイ（多人数攻撃）へ！

パックの取り合いは①ボタンの連打で行いますが、長びくとまわりの選手が集まって来てバトルモード（乱闘）となります。この時、どちらかの選手がペナルティ（反則）をとられ、一定時間退場になります。この場合の多人数チームの攻撃をパワープレイと呼びます。①ボタンを連打した方がパックを取りやすく、しかも、バトルモードではペナルティがとられにくくなっています。しかし、乱闘をしかけると幾分か不利な判定が下ります。



## ■あいて相手チームをじぶん自分でへんせい編成

すべての対戦国にたいせんこくSPEEDスピード5で勝つと、かLINE UP画面での相手チームのメンバーを自分で替えられるようになります。

## ■フリップシュートをマスターしよう

⑧ボタンで十分じゅうぶんパワーをためるとフリップシュートがう打てます。宙に浮いたパックは近くちかにセマった相手あいてをすり抜けていきます。

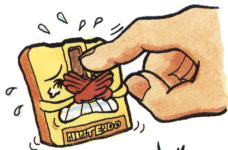
とりあつか ちゅう い じ こう

## 4 取扱い注意事項

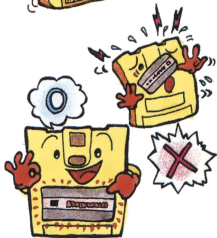
ちゅうい じ こう まも

注意事項を守って、ディスクカードを大切に使う下さい。

- ディスクカードの磁気フィルム  
部分に、指で直接触れたり、汚  
したり、また傷をつけたりは絶  
対にしないでください。



- シールをディスクカードに貼る  
場合は、指定位置へ、正しく貼  
ってください。(誤まった位置へ  
貼ったり、重ね貼りをすると故  
障の原因となります。)

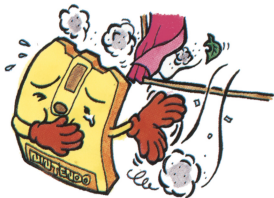


- 直射日光の当る所や、熱  
器具の側、湿気の多い所  
には置かないでください。





- ホコリやゴミ、チリの多い所<sup>おお ところ</sup>  
には置かないでください。



- シンナー・ベンジン・アルコール<sup>とう き はつ ゆ</sup>等の揮発油では、ふかないでください。

- 磁石<sup>じしやく</sup>を近づけないでください。  
テレビ、ラジオ等<sup>とう じりよく</sup>にも磁力<sup>ちゆうい</sup>がありますので、注意<sup>たいせつ</sup>してください。大切な記録<sup>きろく</sup>が消えてしまうことがあります。

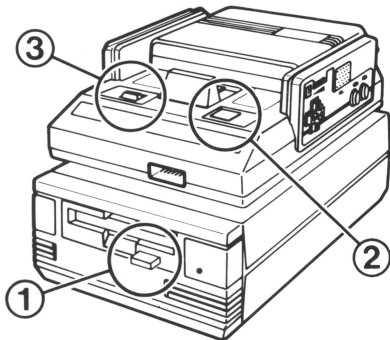


- 落<sup>お</sup>としたり、踏<sup>ふ</sup>んだり、強い振<sup>つよ しん</sup>動<sup>どう</sup>やショック<sup>あた</sup>を与えないでください。使用<sup>しよう</sup>しない時は、必ずプ<sup>とき</sup>ラスチックのカードケース<sup>かなら</sup>に入れて保管<sup>い</sup>してください。



■ ディスクドライブの作動中ランプが点灯している  
時には、下記のことは絶対にしないでください。

- ① イジェクトボタンを押さないでください。
- ② ファミリーコンピュータ本体のRESETボタンを押さないでください。
- ③ ファミリーコンピュータ本体の電源スイッチを切らないでください。



# ■ ディスクシステムが 正常に作動しなくなった時には…

ディスクシステムが正常に作動しなくなった時には、テレビ画面に異常を知らせるエラーメッセージが表示されます。  
下の表を参考にして原因を調べてください。

エラーメッセージ	内容と対処方法
ディスク セット DISK SET エラー ERR.01	ディスクカードが正しくセットされていません。
バッテリー BATTERY エラー ERR.02	ディスクドライブの電圧が規定値以下です。乾電池を新しいものに交換してください。
エラー ERR.03	ディスクカードのツメが折れています。他のカードを使うか、ツメの所にテープを貼ってください。
エラー ERR.04	違ったメーカーのディスクカードがセットされています。
エラー ERR.05	違ったゲーム名のディスクカードがセットされています。
エラー ERR.06	違ったバージョンのディスクカードがセットされています。
エービー サイド A B SIDE エラー ERR.07	指定と違う面がセットされています。
エラー ERR.08	違った順番のディスクカードがセットされています。
エラー ERR.20～40	ファミコン本体・ディスクシステム・カードを買ったお店か、任天堂へ相談してください。



## 任天堂株式会社

---

- 本社 ☎605 京都市東山区福稲上高松町60番地  
TEL (075)541-6113(代)
- 東京支店 ☎101 東京都千代田区神田須田町1丁目22  
TEL (03) 254-1781(代)
- 大阪支店 ☎542 大阪市南区長堀橋筋1丁目32  
TEL (06) 245-4155(代)
- 名古屋営業所 ☎451 名古屋市西区幅下2丁目18番9号  
TEL (052)571-2506(代)
- 札幌営業所 ☎060 札幌市中央区北九条西18丁目2番地  
TEL (011)621-0513(代)
- 岡山営業所 ☎700 岡山市奉還町4丁目4番11号  
TEL (0862)52-1821(代)